

たなかクラブだより令和元年11月号

クラブだよりはホームページでも見られます
HP: t-takkyu.com

大会名	種目	成績
全日本カデット選手権	男子ダブルス	1回戦 涌井颯輝/鍛代龍吾組
県西中学新人戦・団体	男子団体	優勝 鴨宮中学 (鍛代・萩野・小林・浅利・伊東・高橋奏・武内)
小田原市クラス別個人戦		◆一般男子単優勝南木貴充・準優勝森田晃司 ◆男子高校生単優勝井上来夢・3位涌井唯羽 ◆中学生男子単準優勝原孜斗・3位富田りょう ◆高校生女子単優勝宮本光里 ◆中学生女子単3位二宮莉子
県西中学新人戦・個人戦	男子新人の部	優勝伊東幹人 準優勝萩野智弥 3位小林祐太・高梨温樹
	1年生の部	男子1年 準優勝高橋眺駕 女子1年 優勝北川優来
全日本マスターズ	男子サーティ	2回戦 川口拓
ねんりんピック	都道府県対抗団体戦	5位 田中昇 (神奈川県チーム)
東京選手権県予選	男子サーティ	県代表 川口拓 一般男子ダブルスも川口拓/(飯野)組は県代表
小田原地区秋季クラス別団体戦	男子1部	優勝たなかクラブA (川口拓・南木貴充・森田将市・森田晃司)
	男子3部	優勝たなかクラブD (平木健史郎・田中瑠偉・野瀬隼希・岩崎海)
	男子10部	優勝たなかクラブG (原孜斗・二宮佑斗・清徹馬・南木瞭汰)
	女子1部	優勝たなかクラブA (宮本光里・飯沼遥・篠崎美姫)

涌井颯輝・鍛代龍吾君・全日本カデット選手権出場

山口県で行われた全日本カデット選手権・男子ダブルスに涌井颯輝・鍛代龍吾組が出場しました。結果は初戦敗退でしたが厳しい県予選を勝ち抜いて全日本に出るのは大変なことです。全国大会を経験すると卓球の視野が広がります。今後はプライドを持って生活し、次の挑戦に向かって頑張ろう！



鍛代龍吾

涌井颯輝

川口拓コーチが全日本マスターズ出場

高知県で行われた全日本マスターズにたなかクラブコーチの川口拓さんが出場しました。結果は2回戦でフルセット9:11で敗れました。大会前からその対戦相手が一つの大きな山と考えていましたが、あと一歩でした。高知県は今年結婚した奥さんのお父さんの出身地です。当初は二人でおじいちゃんたちに挨拶に行く予定でしたが奥さんのおめでたで断念しました。来年早々に赤ちゃんが誕生する予定です。なお、東京選手権も単複代表です。



県西中学生新人戦

新人男子の部上位は、たなかクラブ同士の戦いとなりました。決勝は萩野智弥2-3伊東幹人で1年生の伊東君が優勝しました。3位に小林君と高梨君が入賞です。上達は自分の課題をいかに克服するかにかかっています。それを集中して行う最近の練習法の成果が大きく出ています。なお、全日本カデット出場者は推薦で県大会出場。

1年男子の部は高橋眺駕君が準優勝。日頃真面目に練習している成果が出ました。1年女子の部は北川優来さんが優勝。最近ドライブが良くなってきたのが勝因です。



小林祐太

萩野智弥

伊東幹人

高梨温樹

高橋眺駕

北川優来

年末たなかクラブ杯

毎日慌ただしく生活していますが、早いもので今年も残りわずかとなりました。1年の最後に毎年恒例の「年末たなかクラブ杯」を行ないます。この大会はたなかクラブで育った現役・OBの皆さんの交流と大人の忘年会を行なうものです。試合は実力を調整するために、上位と下位の人が組んで行うダブルス戦です。対象はOBは誰でもOK。現役はジュニアAが対象です。

日時 12月29日(日)
集合 9時 終了は17時頃
会費 1000円(昼食・飲物含む)
商品 優勝はユニフォーム・他
景品 全員にあたる抽選会を行なう

ねんりんピック(健康福祉祭)に田中監督が出場

60歳以上の選手による都道府県・政令都市対抗団体戦(ねんりんピック)が和歌山県で開催されました。全国から集まった選手の、年を感じさせない元気なプレーに感心します。神奈川県チームは優勝チームに負けたものの何とか優秀賞を受賞することができました。



優秀賞受賞の神奈川県チーム

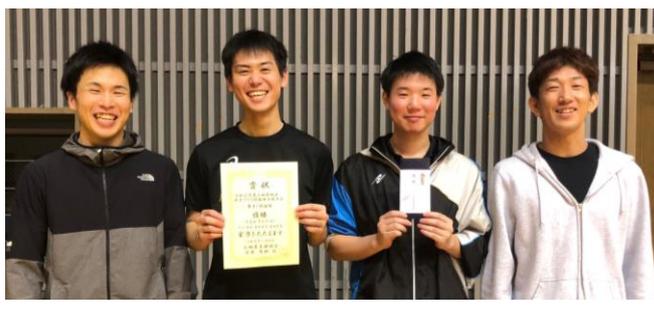
県西ブロック団体優勝鴨宮中

今年の鴨宮中学は2年生メンバーが多く充実した練習が出来ています。いつも練習している仲間と一緒に団体戦を戦うのは本当に楽しいものです。皆で頑張っって県代表になり楽しい思い出をたくさん作りましょう！スポーツは少しでも過信や油断が出てくるとあつという間に勝てなくなってきます。



小田原地区秋季クラス別団体戦

この大会は春と秋に行われるクラス別団体戦です。約 35 年前に田中が小田原卓球協会理事長の時に、「たくさんの皆さんに卓球を楽しんで頂くため」に作った大会です。この大会は同じ位の実力同士の選手が試合できるために、勝っても負けても接戦の試合が多く卓球を楽しむことができます。現在も大勢の皆さんに楽しんで頂いてうれしく思っています。たなかクラブからも毎回 10 チーム以上が出場しています。なお、このリーグ戦方式は今では当たり前ですが、当時は画期的な方式でした。個人戦の「予選リーグ決勝トーナメント方式」と合わせてそれ以降は県内外に普及し卓球の人气が高まりました。



1 部優勝 Aチーム 川口拓 森田晃司 森田将市 南木貴充



3 部優勝 Dチーム 田中 野瀬 岩崎 平木



10 部優勝 Gチーム 二宮 原 清

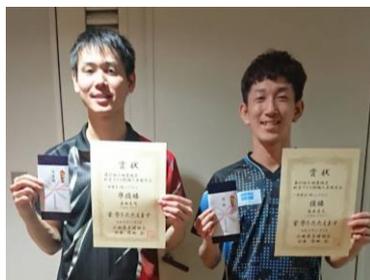


女子 1 部優勝 飯沼 宮本 篠崎

小田原地区秋季クラス別個人戦

小田原地区クラス別個人戦・一般男子シングルスは若くて元気の良い選手たちがたくさん出場します。その中で南木貴充コーチと森田晃司さんが決勝で対戦しましたが、お互いに手の内を知っているだけの迫力満点の試合でしたが、南木コーチが若い森田選手を抑えて優勝しました。2 人は、たなかクラブ⇒三浦学苑高校の先輩と後輩です。

この日は中学生・高校生とともに新人戦があり、かなりの選手がそちらに出場したためこのクラスの出場者は多くありませんでした。男子高校生の部は井上来夢君が優勝、涌井唯羽君が 3 位入賞。男子中学生の部で原孜斗君が準優勝、富田りょう君が 3 位入賞。女子高校生の部は宮本光里さんが優勝。女子中学生の部で二宮莉子さんが 3 位に入賞しました。



森田晃司 南木貴充



井上来夢



涌井唯羽



原孜斗



富田りょう



宮本光里



二宮莉子

3 年生保護者から記念品プレゼント

3 年生の保護者から除湿器と、マジックネット 5 ケ、お客さん用のスリッパを頂きました。卓球場は防音のため気密性を高くしており、練習する選手の熱気で湿度が上がります。そのための除湿器です。大切に使います。ありがとうございました。



私の好きな言葉

勇気とは

自分の持っている知識、
技術、行動の全てを使い
強い意志を持って
行動することである
そして、本当の勇気とは
人のいない所で
実行されるものである
これ続けることを
努力と言う